

受付番号	6	受付月日	11月15日
		午前・午後	3時00分

東郷町議会議長 水川 淳 殿

東郷町議会議員

会派名 無 会 派

議席番号

5 番 氏 名

熊 田 彰 夫

Ⓔ

一 般 質 問 通 告 書

東郷町議会会議規則第59条第2項の規定により、次の事項について質問（一問一答方式・一括質問方式）したいので通告します。

記

No. 3 - 1

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 災害時避難所について	<p>今年9月に房総半島を襲った台風15号は風の影響が非常に大きい台風でありました。10月の台風21号では関東、東北に大雨による河川の氾濫等により甚大な被害があり、各所で住民が災害避難所を利用する事態でありました。</p> <p>15号では住宅の屋根が飛び、送電鉄塔、電柱などが倒され、道路も寸断され、長時間に渡る停電、上水道の停止などが発生する被害がありました。</p> <p>ここ東郷にも15号同様の台風が来ることは充分想定されます。南海トラフ大地震ばかりでなく、あらゆる災害を想定し、今後の避難所のあり方について再度見直してはどうかと考えます。</p> <p>(1) 障がい者、寝たきり高齢者等の避難所の利用について</p> <p>一般者の避難所については本町でもマニュアル等を発行しているが、障がい者はそれぞれの障がいにより行動が制約される事もある。</p> <p>ア 障がい者が自主避難する場合の支援体制はあるか。</p> <p>イ 各障がいに応じ、あらかじめ避難する避難所を定めるべきと考えるが、どのような体制となっているか。</p> <p>ウ 障がい者等に別途、災害時の避難方法、避難場所を事前に周知してもらう事は可能か。</p> <p>(2) 避難所へのペット同行避難について</p> <p>災害時にはなによりも人命が優先される。だが、東郷町でペットを飼育している世帯数は3,800～4,000世帯、東郷町の全世帯数約17,700世帯の2割以上が犬・猫もしくは両方</p>	町長 担当部長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
	<p>を飼育していると推察され、避難所の利用時に、5世帯に1世帯以上がペットをつれて避難所を利用したいのではと考えられる。</p> <p>避難所では動物が苦手な方、犬・猫のアレルギーを持っている方等への配慮が必要であり、同じ部屋を使用することは考えにくい。</p> <p>すべての避難所においてペット持ち込み可とする事も考えられるが、避難所により、ペットの可・不可を定めておく方法もある。</p> <p>5世帯に1世帯あるペットを飼育している町民にも、どこへ避難すれば良いかを周知してもらう必要がある。</p> <p>環境省〈災害時におけるペットの救護対策ガイドライン〉では災害避難時にはペットを同行で避難するように記載されている事もあり、本町でもペット同行で避難出来る体制を整える必要があると考える。</p> <p>ア 本町は環境省の〈災害時におけるペットの救護対策ガイドライン〉に沿った形で次の2項目について対応する事は可能か。</p> <p>(7) 避難所でのペットの養育環境の整備等の支援</p> <p>(イ) 避難所を出た後の被災者の状況に応じたペットの長期間預かり、ペットの健康と安全の確保</p> <p>イ 本町ではペット同行で避難出来る避難所の設置は可能か。</p> <p>ウ ペット同行の避難情報をHP等に掲載し本町の取り組みとしてペットの飼育も含め、周知・啓発する事は可能か。</p> <p>(3) 避難所の災害時の備品について</p> <p>先般、防災訓練に参加した際に講話を聞いたところ、地震では小学校、中学校等の避難所に避難し、台風などによる自主避難ではコミュニティセンター等へ避難するとの話があった。</p> <p>また、地元のコミセンには、食料の備蓄はある程度準備されているが、毛布は10枚しかないとの話があった。</p> <p>ア 実際に事前避難者が避難したおりに、毛布は10枚で足りると考えるか。</p> <p>イ 本町各地区のコミセン等の毛布などの備蓄状況はどのようなものか。</p>	町長 担当部長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。

質問事項	質問要旨	答弁者
	<p>ウ 各避難所に緊急時用小型発電機は準備されているか。</p> <p>エ 避難所のトイレ、簡易トイレは洋式トイレとなっているか。</p>	町長 担当部長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。